

講演会型（小学校）

学校名等	多治見市立南姫小学校
実施日時	平成30年11月10日（土）
会場	多治見市立南姫小学校 体育館
参加人数	全校児童175名の親子 教職員11名
学習課題（分野）	講演会「お天気キャスターからのメッセージ」
運営者の願い	授業参観後に親子で学ぶ企画を考えていた時、市内の役員の交流から、お天気キャスターの石橋さんのことを教えていただき、講演会を開催することができた。天気を通して、親子の共通の話題ができ、親子のふれあいが深まってほしいと願っている。

学 習 の 内 容

<講演会について>

中京テレビ「キャッチ！」「前略 大徳さん」に出演中で、東海3県を中心に毎日天気と元気を発信されているフリー気象予報士の石橋さんは、東海地区の小中学校を訪問して子どもも大人も楽しめる講演会を行っている。多治見市で石橋さんの講演会を行った学校の役員から、大変よかったという情報があり、南姫小学校の役員が石橋さんに依頼して講演会を開催することができた。

当日は、プロジェクターを使って、お天気クイズや気象予報士の仕事、テレビ局の裏側等、親子で楽しく学ぶことができた。

<講演の内容>

講師：石橋 武宜 氏（フリー気象予報士）

- ・中京テレビの情報番組「キャッチ！」の紹介
- ・天気の話

雨つぶの形は？イチョウを漢字で書くと？
日の入りの時刻は？三日月はどれ？

- ・テレビ局でどんなふうに撮影している？

- ・空の話

夏の雲は？うろこ雲とひつじ雲の見分け方？
雲の名前は？ひこうき雲で天気分かる？

- ・なぜ気象予報士になったのか
- ・番組ができるまでの一日の仕事
- ・みんなへのメッセージ

好きなことをたくさんやること、それは、
必ず、将来役に立つ



クイズを入れながら天気の話



撮影中の裏話

<参加者の感想>

- ・翌日、早速子どもが飛行機雲を見つけ、一緒に天気を予想した。親子で同じお話を聴いて会話が広がった。
- ・石橋さんの意外な経歴や、幼い時には全く天気に興味がなかったことに驚いた。
- ・何気なく見ている天気予報だったが、放送までの準備やテレビの裏話等を知って、見る目が少し変わった。
- ・天気の話、石橋さんご自身の話、テレビの話等、幅広い話が聴けて、また、子ども達の理科や社会の授業で学ぶ内容と関連している内容もあり、子どもも大人も楽しめた。
- ・好きなこと、興味のあることに、とことん取り組むことの大切さが分かった。

<石橋さんから子ども達への返事>

- ・この前はお手紙ありがとう。あれからお母さんと一緒に飛行機雲を見つけて天気予報してくれたんだね。予報は当たったかな。雲にはいろんな形があっておもしろいです。たまには空を見上げて、どんな雲があるか探してみてくださいね。
- ・少しはお天気のこと気象予報士の仕事等、分かってくれたかな。いろんなことにチャレンジして、“好きなこと” 見つけてくださいね。

<学校間の連携>

学校間の役員のネットワークから開催することができた講演会。情報を共有することで、聴きたい講演会が実施できた。

良い取組の広がりは、家庭教育学級の内容の質の向上になる。

<日程の工夫>

当日は、「授業参観→親子講演会→親子下校」という日程だった。

半日の流れの中で講演会が開催され、保護者が参加しやすく、多くの保護者が講演会に参加することができた。

<親子のふれあい>

講演の中で、クイズに答えたり、実際の情報番組の動画を見たりして、大人も子どもも、最後まで楽しく聴くことができた。

親子で同じ講演を聴いたことで、家に帰ってからの親子のふれあいが深まった。



